

うずまこーてしんぶん

「うずまこーてしんぶんは、うずまこーて快議での様子をお知らせする新聞です



上段： 笹山遺跡にて吉村先生とともに。 中段： 講演会のオープニングは中条小学校の子どもたちによる笹山縄文太鼓です。
下段： 吉村作治教授のご講演の様子。中条へのエールにパワーをいただきました。

吉村作治教授、中条へ！

平成21年10月31日(土)、あの世界的なエジプト考古学者であり、サイバー大学の学長である吉村作治教授が中条においてくださいました。博物館をご覧になつた後、笹山遺跡を訪れ、そして中条小学校で講演いただきました。ご講演の演題は「ピラミッドから笹山遺跡へ」、縄文文明を考える、まさに中条の私たちへのメッセージでもありました。

吉村教授のエジプトにおける数々の世界的発見などのお話をいただいた後、笹山遺跡や国宝火焰型土器をピラミッドが作られた同じ四五百年前の古代エジプトと比べられる中で縄文文化と火焰型土器を絶賛されました。そして、笹山遺跡は縄文の聖地であり中心地のひとつであつた可能性と笹山遺跡発掘再開のたいせつさを話されました。

ご講演後は吉村教授と中条をつないでくださった中条出身でサイバー大学教授の樋口美作さん、村山副市長をはじめ十日町市役所の方々と中条地区振興会役員が囲む中で吉村教授から国宝を生かした今後の取り組みやサイバー大学との連携などのアドバイスをいただきました。とくに「NPO法人・笹山縄文の里」が主体となつた笹山縄文への新たなチャレンジと可能性を私たちに伝えてくださいました。吉村教授からいただいた中条へのエールを大きな力にしていきたいと思います。

うずまこーて快議とは、震災復興デザイン策定事業の一環で地域の宝ものや魅力を再発見し、それらを活かしながら中条の未来を描いていく場です。

2009年10月31日
中条地区振興会発行